

講義名称	日本の伝統文化	担当教員名	高山 有紀
科目群	人文学 (HUM)		
科目区分等	芸術	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	HUM154

授業のキーワード	祭礼、芸能、衣食住
授業の概要	茶の湯や歌舞伎などの一般によく知られる伝統芸能のほか、古代から現代までつづく祭礼を取り上げ、日本文化の特性について考えていきます。
期待される学習成果 (目標)	1、日本文化を客観的にみることで、文化の多様性について理解が深まります。 2、映像を通じて、歌舞伎や浄瑠璃などの古典芸能に触れ、視野を広げることができます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	はじめに	授業の進め方について説明します。
2	風土	日本文化を育んできた風土的特色について学びます。
3	衣食住①	衣食住を中心とする生活文化の大まかな変遷を学びます。
4	衣食住②	衣食住を中心とする生活文化の大まかな変遷を学びます。
5	衣食住③	衣食住を中心とする生活文化の大まかな変遷を学びます。
6	祭礼①	さまざまな芸能の発祥とかかわりの深い寺社の祭礼について学びます。
7	祭礼②	春日若宮おん祭りを題材に祭礼の構成について学びます。
8	祭礼③	春日若宮おん祭りを題材に祭礼の構成について学びます。
9	中間のまとめ	前講までの学びを総括します。
10	芸能①	茶の湯の発展とその精神性について学びます。
11	芸能②	能の発展とその精神性について学びます。
12	芸能③	歌舞伎の発展とその精神性について学びます。
13	芸能④	その他の古典芸能の発展とその精神性について学びます。
14	芸能⑤	その他の古典芸能の発展とその精神性について学びます。
15	まとめ	全体の学びを総括します。

定期試験	ペーパー試験を実施します。
授業時間外学習	語句の下調べなどの課題を課すことがあります。
評価方法	授業への取り組み (20パーセント)、試験 (80%) により総合的に評価します。
使用する教科書 (必ず購入してください)	必要に応じて資料を配布します。
参考文献	村井康彦 『茶の文化史』 岩波新書 安田次郎 『祭礼で読み解く歴史と社会：春日若宮おん祭りの900年』 山川出版社